

# 第5学年 体育科学学習指導案

日 時：平成25年11月15日（金）

公開授業1 9:30～10:15

場 所：グラウンド

学 級：第5学年3組 35名

指導者：青柳 尚透

## 1 単元名 ボール運動 ゴール型 「ハンドボール」

### 2 単元の目標

技能	○簡易化されたゲームで、ボール操作やボールを受けるための動きによって、攻防をすることができるようにする。
態度	○運動に進んで取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。
思考・判断	○ルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりすることができるようにする。

### 3 単元及び学習活動に即した評価規準

観 点	単元の評価規準	学習活動に即した評価規準
運動への 関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団対集団で競い合う楽しさや喜びに触れることができるよう、ボール運動に進んで取り組もうとしている。</li> <li>・ルールやマナーを守り、友達と助け合って、練習やゲームをしようとしている。</li> <li>・用具の準備や片付けで、分担された役割を果たそうとしている。</li> <li>・運動をする場を整備したり、用具の安全を保持したりすることに気を配ろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①集団対集団で競い合うための練習やゴール型のゲームに進んで取り組もうとしている。</li> <li>②ルールやマナーを守り、友達と助け合って練習やゲームをしようとしている。</li> <li>③用具の準備や片付けで、分担された役割を果たそうとしている。</li> <li>④運動をする場の危険物を取り除いたり、用具の安全を保持したりすることに気を配ろうとしている。</li> </ul>
運動についての 思考・判断	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲームの行い方を知るとともに、簡易化されたゲームを行うためのルールを選んでいく。</li> <li>・効果的な攻め方を知るとともに、チームに合った作戦を選んでいく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ゴール型のゲームの行い方を知っている。</li> <li>②みんながゴール型の楽しさや喜びに触れることができるよう、プレー上の制限、得点の仕方などのルールを選んでいく。</li> <li>③効果的な攻め方を知り、チームに合った作戦を選んでいく。</li> </ul>
運動の技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡易化されたゲームで、攻守が入り交じた攻防をするためのボール操作やボールを受けるための動きができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①近くのフリーの味方にパスをすることができる。</li> <li>②仲間からボールを受けることのできる場所に動くことができる。</li> <li>③パスを受けてシュートすることができる。</li> </ul>

### 4 運動の特性・魅力

○相手ゴールに向かってボールを前進させ、ゴールや得点ゾーンへボールを運び込んだり、それを防いだりする攻防をすることが楽しい運動である。

### 5 児童の実態

#### (1) 意識調査（平成25年9月9日実施 回答数35名）

○これまでのボール運動の学習で楽しいと感じたことはどんなことですか。（記述・複数）

勝った時 18 点を入れた時 22 ほめられたりはげまされたりした時 5 チームで協力できた時 4

ボールをキャッチできた時 2 上手くプレーできた時 2 チームがまとまった時 1

ボールが遠くに飛んだ時 1 初めて何かを達成できた時 1 めあてを達成できた時 1 ゲームが楽しい 1

○ボール運動の学習を楽しくするにはどうすればいいと思いますか。（記述・複数）

チームで協力する 17 みんなが楽しめるルールを作る 9 みんながボールにふれる 7 作戦を考える 4

ルールを守る 1 励ましの声をかける 3 ボールにさわると 1 たくさんゲームをする 1 応援をする 1

ほめる 1

○これまでのボール運動の学習で、チームで話し合ったことをゲームに役立てることができましたか。（選択）

よくできた 5 できた 24 あまりできなかった 5 できなかった 1

○今までボール運動の学習で、自分のめあてをゲームの中で達成したことがありますか。（選択）

よくある 6 時々ある 25 あまりない 2 ない 2

#### (2) 考察

本学級は、9月にネット型のキャッチバレーボールの学習に8時間取り組んでいる。ボール運動を好む傾向にあるが、「あまり好きではない」「好きではない」と答えた児童には、運動の楽しさや喜びを十分に味わわせていきたいと考えている。また、「ボール運動の学習を楽しくするためには？」という問いに「協力する」等の態度に関する答えが多くあった。チームで助け合うことを重点的に指導するとともに、少しずつチームの特徴に応じた作戦を考えたゲームが行えるようにしていく。

6 単元計画（指導と評価の計画）

時間		1	2	3
指導のねらい		運動の楽しさや喜びを味わう		
学習内容・活動		<p>○単元の学習内容の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の見直しをもつ。</li> <li>・学習資料の活用方法を知る。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チームカード</li> <li>・個人カード</li> <li>・記録カード</li> </ul> </div> <p>○準備運動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲームにつながる運動に取り組む。</li> </ul> <p>キャッチ、パス シュート、3対2</p> <p>○ルール確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲーム運営の仕方やはじめのルールについての理解する。</li> </ul> <p>○ゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・試しのゲームに取り組む。</li> </ul> <p>4対4（リーグ戦） ゲームは時間制（6分）</p> <p>○整理運動</p> <p>○学習の振り返り</p> <p>○学習のまとめ</p> <p>○用具の片付け</p>	<p>○学習内容の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習内容を知る。</li> <li>・チームの作戦や個人のめあてを確認する。</li> </ul> <p>○準備運動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲームにつながる運動をする。</li> </ul> <p>○ゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1回目のゲームに取り組む。</li> </ul> <p>リーグ戦では多くのチームと対戦し、自分のチーム・相手のチームのよさや特徴を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>リーグ戦</p> <p>〈はじめのルール〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4人対4人 ・時間制（1ゲーム8分） ・ドリブルなし</li> <li>・キーパーはチーム内で1人（ゴールエリアにはキーパー以外は入らない）</li> <li>・キーパーはゴールエリアから出て攻めてもよい</li> <li>・ラインを出たら、相手ボールのスローイン</li> <li>・エンドラインを出たボールはすべてゴールエリアからキーパーがスローイン</li> <li>・得点後はセンターラインから相手ボールでスタート</li> </ul> <p>※反則（相手をたたく、ける、おす、つかむ、足をかける）</p> </div> <p>○全体での振り返り</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>「もっとみんなが楽しめるようにルールを工夫しよう」</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>「どうすればパスをつなぐことができるかな？」</p> </div> <p>○ゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2回目のゲームに取り組む。</li> </ul> <p>○整理運動 ○学習の振り返り ○学習のまとめ ○用具の片付け</p>	
教師の働きかけ		<p>○集団で学ぶ力を高め合うために、学習資料を活用することを理解させ、記入例をもとにして記録カードを記入させたり、チーム内でよさを認め合う相手を確認させたりする。</p> <p>○学習資料や前時の学習の振り返りを生かして、個人のめあてを立てさせ、予め重点的に指導していく児童を想定しておくようにする。</p> <p>○全体の振り返りでは一人一人が運動の楽しさを視点として振り返るように声をかける。</p> <p>○用具の準備やゲーム間の移動を素早くできるように、1単位時間の流れ等を示した掲示資料を用意する。</p> <p>○学習のまとめでは、ゲームでねらった動きができていた児童を称賛する。</p>		
指導する内容	技能	○ボール操作をしたり、ボールを受けることのできる場所に動いたりして攻守入り交じったゲームができるようにすること。		
	態度	○場や用具の安全に気を配り、ゴール型のゲームに進んで取り組むこと。		
	思考・判断	○ゴール型の楽しいゲームの行い方を知り、ルールを工夫すること。		
学習活動に即した評価規準	運動への関心 意欲 態度	①③	②④	
	運動についての 思考・判断			①②
	運動の技能			
指導と評価の工夫 【方法】		<p>集団対集団で競い合うための練習やゴール型のゲームに進んで取り組もうとしている。</p> <p style="text-align: right;">【観察】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>手本となる児童を紹介し、準備や片付けができたことを称賛していく。</p> </div>	<p>ルールやマナーを守り、友達と助け合って練習やゲームをしようとする。【観察・学習カード】</p> <p>運動をする場の危険物を取り除いたり、用具の安全を保持したりすることに気を配ろうとしている。</p> <p style="text-align: right;">【観察】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>みんなが楽しめるゲームにするためにはどのような態度が望ましいか気付かせる。</p> </div>	<p>みんながゴール型の楽しさや喜びに触れることができるよう、プレー上の制限、得点の仕方などのルールを選んでいく。</p> <p style="text-align: right;">【観察】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>学習課題やルールを掲示物で示し、ルール作りの目的や学習のねらいを意識付ける。</p> </div>

4	5 (本時)	6
集団で学ぶ力を高める		
<p>○学習内容の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習内容を知る。</li> <li>・チームの作戦や個人のめあてを確認する。</li> </ul> <p>○準備運動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲームにつながる運動をする。</li> </ul>		
対 抗 戦		
<p>○ゲーム (対抗戦では同じチームと2回連続で対戦し、相手チームに合わせた作戦を考える。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1回目のゲームに取り組む。</li> </ul>		
<p>○チームでの振り返り</p>		
作戦は有効でしたか	チームの課題に合ったゲームにつながる運動をしよう	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・チームの課題に応じた活動に取り組む。</li> <li>・共通課題や各チームの活動内容に合わせてチーム練習の内容を決める。</li> </ul> <p>○ゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2回目のゲームに取り組む。</li> </ul>		
<p>○整理運動 ○学習の振り返り ○学習のまとめ ○用具の片付け</p>		
<p>○前時の様子やチームカードの記述等から事前に重点的に指導・支援に入るチームを決めておく。</p> <p>○チーム練習の時間の活用の仕方を指導し、課題解決に向けた活動を主体的に展開できるようにする。</p> <p>○技能の高まりがみられない児童に対して、個別に指導をする。</p> <p>○記録カードからゲームを分析し、次のゲームに生かすように助言する。</p> <p>○学習のまとめでは、練習で学んだ動きや自分たちのチームの作戦に合った動きができた児童を称賛する。</p>		
○チームの作戦に基づいた位置取りやボール操作によって得点できるようにすること。		
○ルールやマナーを守り、友達と助け合って練習やゲームをすること。		
○チームの特徴に応じた攻め方を知り、自分のチームの特徴に応じた作戦や練習を選ぶこと。		
	③	
①②		②③
<ul style="list-style-type: none"> <li>・近くにいるフリーの味方にパスすることができる。</li> <li>・仲間からボールを受けることのできる場所に動くことができる。【観察】</li> </ul> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>マークを外してパスをもらったり、空いているところに移動してからパスをもらったりするよう助言する。</p> </div>	<p>効果的な攻め方を知り、チームに合った作戦を選んでいる。</p> <p style="text-align: center;">【観察・学習カード】</p> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>チームカードを基に自分たちのチームの特徴に気付かせ、みんなが活躍できる作戦を考えさせたり、作戦や一人一人の役割を意識したチーム練習になるよう練習カードを活用して助言したりする。</p> </div>	<p>パスを受けてシュートすることができる。【観察】</p> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>三角形になることや、ボールと反対側のサイドは空きやすいことに気付かせる。パスしたらすぐスペースに走り込むよう助言する。</p> </div>

7 本時の学習（6時間扱いの5時間目）

(1) ねらい

【技能】 投げる、受ける、運ぶといったボールを操作しながらゴール型のゲームを行うことができるようにする。

【態度】 友達と助け合って運動に取り組むことができるようにする。

【思考・判断】 チームの特徴に応じた攻め方を知り、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てることができるようにする。

※本時では、思考・判断を主として評価する。

(2) 展開

学習内容・活動	指導のポイント	評価								
○学習内容の確認 ・本時の学習内容を知る。	・掲示資料をもとに学習内容の見通しをもたせる。									
チームの特徴に応じた作戦を考えて、ゲームをしよう。										
○作戦の確認 ・チームの作戦や個人のめあてを確認する。 ○準備運動 ・ゲームにつながる運動をする。  ○ゲーム ・1回目のゲームに取り組む。  <table border="1" data-bbox="108 1126 523 1317"> <thead> <tr> <th></th> <th>Aコート</th> <th>Bコート</th> <th>Cコート</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>VS</td> <td>VS</td> <td>VS</td> </tr> </tbody> </table> ○チームでの振り返り ・チームでの練習に取り組む。 チームの課題を解決する活動に取り組む。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 10px 0;">                         チームの課題に合ったゲームにつながる運動をしよう。                     </div> ○ゲーム ・2回目のゲームに取り組む。 ○整理運動 ○学習の振り返り ・チームのめあて、作戦について振り返り、個別に他者評価を受けた後、自己評価を行う。 ○学習のまとめ ・チームのよかったところを発表する。 ○用具の片付け		Aコート	Bコート	Cコート	1	VS	VS	VS	・本時までに各チームの作戦やめあてを確認しておくようにする。  ・ゲーム中に、チームのよさを生かした攻撃が見られたときには称賛する。  ・ゲームの記録からゲームを分析し、次のゲームに生かすように助言する。 ・ゲーム1の様子から児童のうまくなったところに気付かせるようにする。  ・チームのめあてや作戦を振り返ってから、個人のめあてをふり返るように指示する。 ・学習のまとめでは、チームのよかったところを発表させ、次の時間の作戦を考えるもとにさせる。	・効果的な攻め方を知り、チームに合った作戦を選んでいる。 【観察・学習カード】  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                         チームカードを基に自分たちのチームの特徴に気付かせ、みんなが活躍できる作戦を考えさせたり、作戦や一人一人の役割を意識したチーム練習になるよう練習カードを活用して助言したりする。                     </div>
	Aコート	Bコート	Cコート							
1	VS	VS	VS							

